

J 八幡浜 インターナショナル レースレポート

MIYATA-MERIDA BIKING TEAM 恩田祐一

会場 愛媛県・八幡浜市

日時 2014年5月25日(日)

天候 晴れ

周回数 6周(5.6km)

結果 4位(出走68名)

国内唯一の UCI レース(クラス 3)である、J 八幡浜インターナショナルが愛媛県八幡浜市で行われた。開幕戦を 8 位で終え、その後ロードバイクでのヒルクライムレースに参加、インターバルトレーニングを多めにこなすなど、良いコンディションを感じながら八幡浜入りする事が出来た。

今回は愛媛県という事でレース 3 日前に現地入り。この日は移動だけで 1 日が終わってしまったが、長時間の車移動で筋肉が固まっていることがわかった。レース 2 日前の午前には、前日の移動で固まった筋肉を解す意味で、朝食前に 45 分軽く足をまわす程度の負荷でバイクに乗った。午後は会場入りし、チームスタッフと打ち合わせを行い、コースの試走を行った。2 種類のホイールをテストしながらの試走だったが、良いフィーリングで走る事が出来た。昨年のこのレースはパンクで良いレースが出来なかったが、その嫌なイメージを払拭する事が出来た。

レース前日は昼食後会場入り。IRC のサービスマンと打ち合わせを行い、2 種類のタイヤをテストする事を確認し、試走を行った。短いスピード練習も織り交ぜ、筋肉や心肺機能にも刺激を入れた。この日もコンディションの良さを感じる事が出来、明日への期待が持てた。2 種類テストを行ったタイヤは、迷いに迷ったが、漕ぎの軽さが後半武器になると考え、フロントを MYTHOS、リアを G-CLAW でいくことを決断した。

レース当日は、朝食前に 30 分足をまわし体を目覚めさせた。開幕戦で痛めた助骨の痛みはまだあるものの、コンディションはこの日も良く感じた。しっかりと朝食、昼食をとり、レース 2 時間前に会場入りした。

到着後すぐに監督、IRC サービスマンと最終確認を行い、タイヤの変更はなしで臨むことにした。ケミカル類はもちろん HOLMENKOL。ちょっとしたことかもしれないが、それが大きな差となるこの競技において、HOLMENKOL はチームにも、僕個人にも、最大の力になってくれている。

給水や補給等の準備を終え、ローラーでのアップを入念に行い、筋肉、心肺にしっかりと刺激を入れた。ここでもコンディションの良さは感じていた。

今回のスタート位置は2列目。スタートから良いポジションで走れるので、ペダルキャッチには注意をはらった。13時30分、スタートが切られ、6周回で争われるレースがスタートした。ペダルキャッチは無難にこなし、出遅れることなく舗装路へ出た瞬間に、前の選手が転倒落車。自分はギリギリでかわすことが出来たが、2列目以降の選手はほとんどが巻き込まれ、波乱の幕開けとなった。

最初のシングルトラックに入るまでには先頭集団に追いつき、落ち着いてレースに入れたが、要所要所で前と少し差が出来る。自分の技術の無さを改めて感じたが、それはレース前からわかっていたことでもあるので、平坦と登りのセクションで差を縮められるよう、下りでの差を最小限で踏ん張った。中盤以降にある長い舗装路に入った時点で順位は5位。その後のゴジラと呼ばれる下りの根っこの連続セクションを越えた所で4位に上げ、そのまま1周目を終えた。

先頭が見える位置でのレースが続いたが、要所要所でつくタイム差と、つまらないミスでつく差で、周回を重ねるごとに先頭とは大きく離れ、2位、3位との差も少しずつ開いていった。後ろとの差は大きくあったが、守りに入るのではなく、平坦や登りのセクションでは、前と詰まるように攻めた。詰まりそうでなかなか詰まらない状態が続いたが、集中力を切らさず、前だけを見て走り続け、最終周へと突入。前との差は35秒。どうにか詰めて表彰台に乗りたかったが、差は詰まらず4位でゴールした。

J1 自己最高位を更新するレースではあったが、表彰台が目の前にあっただけに、逃した悔しさの方が強く、それほど満足感はない。こんなところで満足しているようではこれ以上上にはいけないと思う。どうすればこの差が縮まるのか。これを考え、行動に移し、もっともっと速くゴール出来るように、引き続き頑張りたいと思う。

愛媛県での開催ということでレース3日前に現地入りしたが、同じ日程で行動を共にしてくれたスタッフには感謝したい。長旅、長時間の運転疲れも見せず、サポートしてもらい、本当にありがたかった。そして、タイヤのアドバイスをしてくれたIRCのサービスマンにも感謝したい。あのア



ドバイスがあったおかげでテストもしたし、それがあったからこそ今回の順位につながったと思う。今後も強い味方になってくれると思うと頼もしい。

さらに、会場に足を運んでくれた観客の皆さんにも感謝したい。コースの至る所で応援してもらい、背中を押してもらえた。レースを重ねるごとに名前でも応援してもらえるようになってきて、嬉しい限りだ。

もっともっと速い走りを見せられるように頑張りたい。

次戦は6月1日に長野県富士見町でのJ1富士見パノラマ大会となる。タイトなスケジュールとなるが、しっかりとコンディションを整え、次も全力で戦いますので、引き続きご声援よろしくお願ひします。

バイク：MERIDA / BIG.NINETY-NINE

タイヤ：IRC / (F)MYTHOS (R)G-CLAW

ケミカル：HOLMENKOL

ヘルメット：KOOFU / WG-1

グローブ：KABUTO / PRG-3

サングラス：CARRERA / C-TF02

時計：POLAR / RC3 GPS (心拍 MAX185 AVG174)

ネックレス：SEV

ドリンク：グリコ / パワープロダクション

サプリメント：グリコ / パワープロダクション

インソール：POWER+